



第3回御堂筋完成80周年 記念事業推進委員会 説明資料

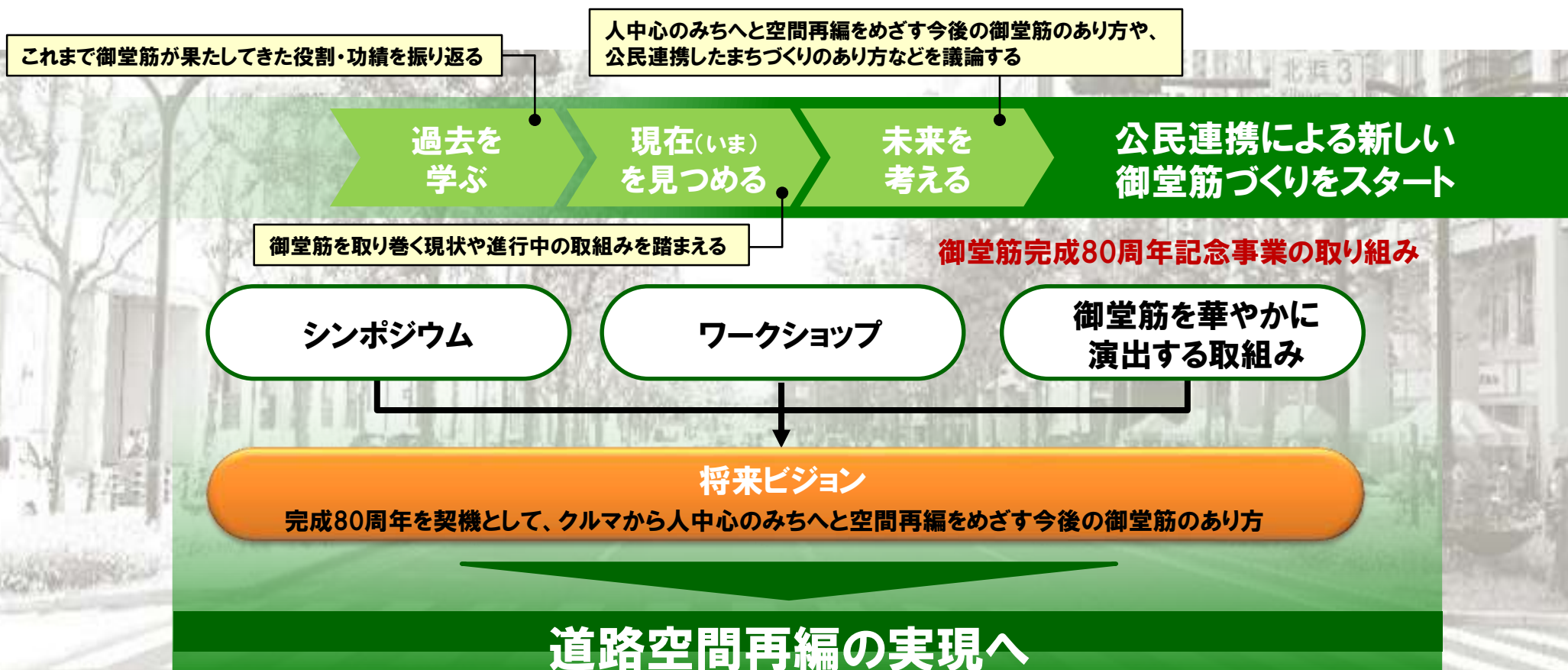
平成30年3月30日

御堂筋完成80周年記念事業推進委員会事務局



80周年記念事業(～「みち」から未来を考える～)のコンセプト

- **【過去を学ぶ】** これまで御堂筋が果たしてきた役割・功績を振り返る
- **【現在(いま)を見つめる】** 御堂筋を取り巻く現状や進行中の取組みを踏まえる
- **【未来を考える】** 人中心のみちへと空間再編をめざす今後の御堂筋のあり方や、公民連携したまちづくりのあり方などを議論する



報告案件

【資料1－1】 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

- ・ 事業概要
- ・ シンポジウムの開催
- ・ ワークショップの開催
- ・ 提案事業について
- ・ 御堂筋を華やかに演出する取組み及び主催・連携イベントの実施

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

3

1-1-1. 事業概要

①シンポジウム／ワークショップ／御堂筋の未来をビジュアル化する社会実験

()内は参加者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
シンポジウム		●5/11春のシンポジウム(565)			●8/29夏のシンポジウム(200)			●11/20秋のシンポジウム(302)					
ワークショップ	●4/18人中心の道路づくりWS(45)			●6/30安全で楽しい自転車利用WS-第1回(108)			●7/21道路における公民連携WS-第1回(51)			●7/26人中心の道路づくりWS-神戸視察(30)			
	 人中心WS			 地下空間WS			●8/29水の都・大阪WS-水辺体験イベント(23)			●8/31地下空間の利活用WS-地下空間見学会(18)			
	 公民連携WS			 イチョウWS			●9/12世界に誇るイチョウ並木の育成WS ～御堂筋のイチョウ並木の未来を考えるパネルディスカッション(150)			●9/25水の都・大阪WS-水辺のソーシャルデザイン検討会(69)			
	 自転車WS			 水の都WS			●10/4地下空間の利活用WS-公共施設における新技術活用WS(60)			●10/20人中心の道路づくりWS-京都視察(30)			
	 御堂筋チャレンジ			 オータムP			●11/12安全で楽しい自転車利用WS-第2回(100)			●12/8世界に誇るイチョウ並木の育成WS ～「御堂筋の銀杏配布とイチョウラリー」(400)			
社会実験	 パークレット						●11/5～20御堂筋チャレンジ			●11/12御堂筋オータムパーティー2017			
							●11/20～翌年5/21(仮称)御堂筋パークレット社会実験						

引き続き実施する取組み

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

4

1-1-1. 事業概要

②御堂筋を華やかに演出する取組み等

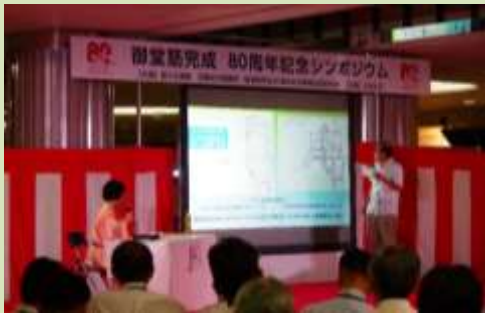
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
御堂筋を華やかに演出する取組み等		●5/11御堂筋パースデーイベント		●6/21～7/5御堂筋・大阪港を描こう展		●9/8第5回全国まちなか広場研究会in大阪 ●9/8～9/24水の都・大阪WS-とんぼりリバーウォーク写真・絵画展 ●9/22近畿地方整備局・京阪神3都市道路連携会議(23)								
					●8/15～28道路における公民連携WS(パネル展)大阪市役所 ●9/11～22道路における公民連携WS(パネル展)北区役所 ●9/25～10/6道路における公民連携WS(パネル展)中央区役所 ●10/2～4地下空間の利活用WS-パネル展 ●10/10～20道路における公民連携WS(パネル展)浪速区役所 ●10/27～水の都・大阪WS-とんぼりリバーウォークパネル展					●2/24～3/11 道路における公民連携WS(パネル展) 淀屋橋odonaアイ・スポット				
														
		イケフェスとの連携イベント「船で巡る道頓堀川・東横堀川ツアー」11/6●												
		イケフェスとの連携イベント「地下空間見学会-大阪駅前の東西地下道工事現場」(50)11/11●												
			イケフェスとの連携イベント「光のまちづくり鑑賞ツアー」11/13●											
				御堂筋の街並み写真展フォトコンテスト12/1～27●										
				御堂筋の街並み写真展-授賞式、トークショーの開催12/1●										
				地域とのあゆみ展12/14～25●										
				彫刻を彩る「御堂筋コンテナガーデン」12/22(設置)●										
				●9月～草花による演出										
														
														

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

5

1-1-2. シンポジウムの開催

- 歩いて楽しめるまちとするためのメインストリートのあり方、賑わい空間の創出のあり方など、道路空間を通じたこれからのまちづくりをテーマとして、ディスカッション形式によるシンポジウムを、春、夏、秋の3回にわたり開催。

	春のシンポジウム	夏のシンポジウム	秋のシンポジウム
テーマ	「歩いて楽しめるまちへ！ 京阪神3市長が語る」 	道路空間を活用した賑わいの創出 	御堂筋を世界最新モデルとなる 人中心のストリートへ！ 
主なポイント・実施概要	➢ 人中心のストリートに変えていくことが御堂筋が目指すべき将来像 ➢ 世界最新モデルとなる道に関西から発信 ➢ 様々な形での3都市連携が重要	地域でにぎわいの創出に取り組んでいる有識者、学生、エリアマネジメント団体などの方々とともに、大阪の道の歴史や地下空間の活用、官民連携のあり方を議論。	➢ 長期的には全面歩行空間化、人中心の空間を目指していくことが必要。 ➢ 道づくりには都市の意思を示すこと、地域コミュニティと深い関わりを持つ ➢ 公民連携による新しいまちづくり
日時・場所	平成29年5月11日(木) 14:00～16:30 大阪市中央公会堂 大集会室	平成29年8月29日(火) 13:30～16:00 曽根崎地下歩道	平成29年11月20日(月) 14:00～16:45 大阪市中央公会堂 大集会室
主な内容	基調講演／パネルディスカッション	語りと映像と音楽の生演奏「語りベシアター御堂筋物語」／対談／話題提供「御堂筋・梅田周辺地域の活動について」／意見発表会	御堂筋の将来ビジョン策定に向けた取り組み(経過報告)／パネルディスカッション／ハープによるフィナーレ・ミニコンサート
参加者数	565名	200名以上	302名

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

6

1-1-3.ワークショップの開催 《概要》

- 御堂筋に関わりの深い6つのテーマを設定し、各種テーマ別に今後の取組み方策を共有するとともに、市民はじめとした多様な意見を確認することを目的としたワークショップを開催。

	WS1	WS2	WS3	WS4	WS5	WS6
テーマ	人中心の道路づくり	道路における公民連携	安全で楽しい自転車利用	地下空間の利活用	世界に誇るイチョウ並木の育成	水の都・大阪 ～道頓堀川を中心に～
目的	道路空間再編にあたっての課題を抽出し、今後の進め方を考える	道路空間利活用事例の情報発信や道路空間等の利活用のあり方を踏まえ、利活用主体や住民、一般道路利用者等からの意見を取りまとめ、御堂筋の将来像につなげる	安全で楽しい自転車利用環境の創出に向けて、市民・利用者目線から考える	高度な地下空間利用についての情報発信と、地下空間の利活用に関する諸課題等について考える	長きにわたり守られてきたイチョウ並木を知り、これからの御堂筋の緑空間のあり方を考える	道頓堀川を中心とした水の都・大阪の歴史・魅力等を情報発信し、水辺利用者等から意見を聞き、未来につなげる
取組内容	● 「車重視の道路空間から人重視の道路空間へ」という視点のもと、技術的な課題や法制度、体制、維持管理等をポイントにディスカッション	● 市民向けパネル展示と市民アンケート ● 公民連携や道路空間利活用のあり方を踏まえた御堂筋の将来像の検討と課題整理	● 市民・利用者に望まれる未来の自転車利用環境について、パネルディスカッションやアンケート等	● 地下空間の見学会と参加者アンケート ● 地下空間利用の歴史、現状、未来についてのパネル展 ● 公共施設のICT活用についてのワークショップ等	● 市政モニターアンケート ● パネルディスカッションを通じた今後の緑空間のあり方等をとりまとめ ● 銀杏配付とイチョウラリー	● 水辺体験イベント ● 水の都・大阪の歴史・魅力等に関するパネル展 ● 水辺の未来についてのパネルディスカッション等意見交換

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

7

1-1-3. ワークショップの開催 《スケジュールと今後の展開方策》

	平成29年度												平成 30年度 以降
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
WS1: 人中心の道路づくり	4/18:ワーク ショップ 研究成果発 表・セッション	京阪神3都市連携した取組み(今後の道路のあり方について)											
						●9/22:近畿地方整備局・京阪神3都市道路連携会議	●10/20:京都視察						
		民間発意による人中心のまちづくりに関する新たな取組み											
	御堂筋と交差する道路(道修町通)の再生に向けた沿道合意形成												道修町通の再生など
WS2:道路における 公民連携				7/21: 座談会①			意見交換会				3/2: 座談会②		
						8/15~3/11 市民向けパネル展示・市民アンケート						公民連携による人中心のまち づくりに関する新たな取組み	
												地元協議会の設立	
WS3:安全で楽しい自 転車利用			6/30: ワークショップ①					11/12: ワークショップ②	自転車道のネットワークを形成				
WS4: 地下空間の利活用							10/4: ワークショップ	ICTを活用した新たな取組み					
				8/31:見学会①	10/2~4:パネル展	11/11:見学会②							
WS5:世界に誇るイチョ ウ並木の育成				7月:市政 モニター		9/12: パネル ディスカッション		12月 銀杏配布と イチョウPR				イチョウ募金の創設	
												イチョウ並木の育成	
WS6:水の都・大阪						9/25: 検討会	水辺空間の魅力向上に関する新たな仕組みづくり、水辺とまちのシームレスな魅力・空間づくり						
				8/29: 水辺体験イベント	9/8~9/24: 写真・絵画展	10/27~3/30:パネル展							

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

8

1-1-4.提案事業について

		H29				H30				H31～	
プログラム		4～6	7～9	10～12	1～3	4～6	7～9	10～12	1～3		
可視化 社会実験	① モデル整備区間における にぎわい創出社会実験	協議・実施計画・設計等		社会実験11/5～11/20		調査分析等					
	②(仮称)御堂筋パークレット 社会実験	協議・実施計画・設計等		社会実験～検証11/20～翌5/21							
	③ 道路空間再編に向けた社会 実験	協議・実施計画等		調整 ～		☆地元協議会設立 社会実験 ～ 検証					
	④オータムパーティとの連携	プロモーション連携		開催(11/12) ★							
来街者への サービス提供	⑤御堂筋案内マップの作成	関係者調整		マップ制作		関係者間で共有、ブラッシュアップ					
公民連携の 仕組みづくり	⑥(仮称)御堂筋サポーターズ 倶楽部	御堂筋沿道まちづくり3団体での検討・調整				●4/6 御堂筋シンポジウム2018の開催					
						(仮称)御堂筋サポーターズ倶楽部設立にむけた取組みを推進					
情報発信	⑦ 姉妹ストリート協定(MOU)※	連携都市との調整		協定締結		他都市との連携					

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

- 御堂筋で活動するエリアマネジメント・まちづくり団体からの提案事業として、御堂筋の将来像を可視化する社会実験を実施。

① モデル整備区間における賑わい創出社会実験(11/5～20)

場所	千日前以南 東側街区 (モデル整備区間)
概要	● 歩道及び自転車通行空間を活用した歩行者のための御堂筋の空間構成、利活用形態(活動財源、運営形態)の検証(社会実験) ● 【具体内容】休憩施設、店舗の仮設等



② (仮称)御堂筋パークレット社会実験(11/20～5/21)

場所	淀屋橋Odon前
概要	● 道路空間(安全性・求められる機能)、利活用形態(活動財源、運営形態)のあり方を検証(社会実験) ● 【具体内容】道路空間とセットバック地相互による更なるにぎわいと憩い空間の創出を目指し、道路空間にパークレット(休憩施設)を設置。



③ 道路空間再編に向けた社会実験

場所	千日前通～長堀通
概要	● 側道閉鎖による交通影響を検証 ● 喫緊の課題となっている歩行者と自転車の輻輳状況の解消をはかるため、緩速車線を活用した道路空間の再編に取り組む



イメージ

④ オータムパーティーとの連携(11/12)

場所	長堀通～中央大通
概要	● 相互によるプロモーション強化を図る ● 市民ニーズの検証 ● 【具体内容】御堂筋グリーンパーク「みんなの芝生広場」をテーマに、昔と未来をイメージさせる空間を創出(芝生広場、遊具、市民メッセージボード等の設置)



1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

10

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

①モデル区間におけるにぎわい創出社会実験「御堂筋チャレンジ」 (11/5～11/20)



検証内容	①空間の魅力向上(通行空間から滞在空間へ) ②適正な空間利用(歩行者・自転車の快適な利用) ③エリアマネジメント(活動を持続させるスキーム構築)
実施概要	● 喫緊の課題となっている歩行者と自転車が歩道内で混在している状況の解消を行うとともに、整備によって道路空間再編の将来イメージを現地で可視化し、歩行者・自転車通行の安全性や快適性、にぎわい形成等の検証につなげていくことを目的として、千日前通以南の約200メートルをモデル区間に設定し、モデル整備を実施した。 ● 本社会実験は、モデル整備により拡張された歩行者・自転車通行空間を活用し、さらに魅力ある空間としての活用の可能性について検証するために実施する。
期間/場所	平成29年11月5日(日)午前11時～11月20日(月) ／御堂筋千日前通以南モデル区間
連携団体	御堂筋沿道・千日前通以南モデル区間整備協議会 【企画運営】モデル区間社会実験企画・制作推進合同チーム(ミナミまち育てネットワーク、ミナミ御堂筋の会、なんば安心安全にぎわいのまちづくり協議会)
検証結果概要	➢ ベンチやオープンカフェ、ストリートライブ等の配置により空間の魅力について来訪者から高い評価を得るとともに、歩行者・自転車の適正な空間利用を促すことにつながっている。 ➢ 一方で、ゴミの増加や不法駐輪が周辺で増加していることも確認しており、引き続き公民連携により面的な対策を講じることが求められる。



1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

11

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

①モデル区間におけるにぎわい創出社会実験「御堂筋チャレンジ」(11/5～11/20)

ゆっくり過ごせるお気に入りの御堂筋へ

みんなが楽しめる上質のにぎわいづくりにチャレンジ

1 御堂筋+カフェストリート

Produced by
美濃屋(カフェストリート)

11/5(Sun)・10(Fri)・11(Sat)
11:30▶19:30

11/12(Sun)・17(Fri)・18(Sat)
11:30▶21:00



海外では当たり前のように見かける、メインストリートのオープンカフェ。御堂筋で、優雅なティータイムを。



2 御堂筋+マーケット

Supported by
芦原橋アップマーケット

11/10(Fri)・11(Sat)・12(Sun)
11:30▶19:30



芦原橋アップマーケットに出店している素敵な作家さんが集まるマーケットスペース。



3 御堂筋+ストリートライブ

Supported by
FM802&グランフロント大阪、なにわブルージ

11/5(Sun)・11(Sat)
11:30▶19:30

11/12(Sun)・18(Sat)・19(Sun)
11:30▶21:00



MUSIC BUSKERや、なにわブルーストリート登録ミュージシャンによるストリートライブ。



歩行者・自転車に優しいストリートにチャレンジ

1 歩車分離化

自転車は快速に通過することができ、歩行者が安全で快速に過ごせるよう、自転車通行空間と歩道の間を区分し、通行を調査します。



2 ストリートの滞在空間化

広がった歩道空間にファニチャーやテーブル、花などを設置し、ゆったり過ごせる滞在空間に変えます。



シェアサイクル HUBchari Produced by NPO法人Homedoor

国内外で急速に普及するシェアサイクル。観光やビジネス利用に使っていただくシェア利用を高めつつ、不法駐輪を削減する実験として臨時ポートを設置します。

※使用には登録が必要です。



1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

12

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

①モデル区間におけるにぎわい創出社会実験「御堂筋チャレンジ」(11/5～11/20)

昼景



夜景



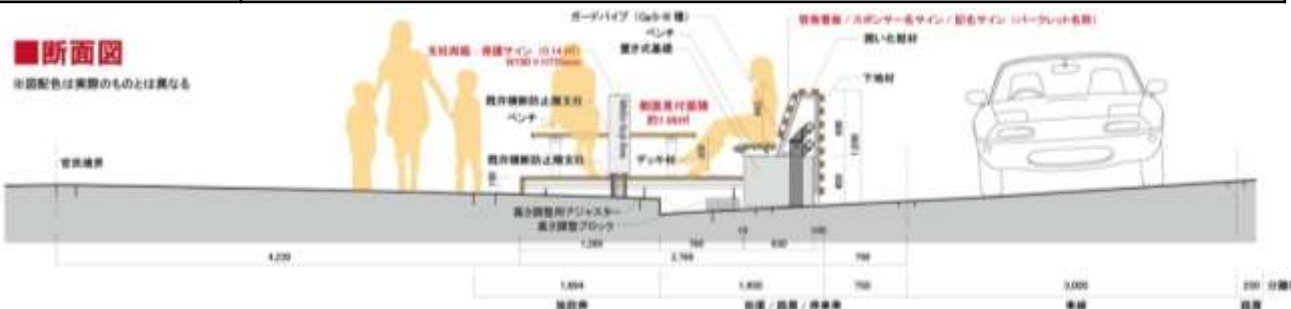
1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

13

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

②(仮称)御堂筋パークレット社会実験(11/20～5/21)

検証内容	①道路空間利用のあり方 ②利活用形態のあり方
実施概要	● 御堂筋の将来的な整備として想定される歩道拡幅を見据え、拡幅された空間における多機能、通行、滞留といった道路空間利用(空間配分)のあり方、多機能等における利活用形態のあり方を検証することを目的として、パークレットと称される休憩施設を淀屋橋オドナ前の歩道及び一部車道において設置を行う。
期間/場所	平成29年11月20日(月)午前11時～平成30年5月21日(月) 淀屋橋オドナ前の歩道及び一部車道
連携団体	(一社)御堂筋まちづくりネットワーク
愛称募集	● 募集期間: H29.12/19～H30.1/20 ● 応募総数: 93件 ● 事務局(大阪市・御堂筋まちづくりネットワーク)による選定及び商標権の調査後、委員による審査の結果愛称を「いちょうテラス淀屋橋」に決定。
検証結果概要	➢ 調査実施中(4～5月にも利用者数や利用者アンケート、利用形態、広告ニーズ等の調査を実施予定)



1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

14

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

②(仮称)御堂筋パークレット 社会実験(11/20～5/21)

▶社会実験の検証概要

周知リーフレット



その1 にぎわいと憩い空間の創出方法の検証

パークレットの休憩施設としての効果を確認するため利用者や沿道地域などを対象としたアンケート調査を行い、利用目的を確認するとともに、利用に関する満足度やニーズなどについて検証を行います。



その2 交通影響・安全性の検証

パークレットの設置により道路の通行機能に問題が生じていないか影響調査を行い、歩行者、自転車、自動車それぞれ安全に通行できるか検証を行います。



その3 広告掲出可能性の検証

パークレットの維持管理費の財源を確保するために広告収入について検討する必要があります。そのため、パークレットにおける広告掲出のニーズについて、広く意見を聞き可能性を検証します。



《社会実験ご協力お願い》

パークレットでは、以下の行為を禁止しています

- 喫煙・火気・危険物品持込み
- ポイ捨て
- 自転車の乗り入れ・駐輪
- 騒音等による迷惑行為
- 不法占拠
- 座面の上に立つ行為



愛称募集について



御堂筋パークレットはあくまで仮称です。
御堂筋に新たに生まれた憩い空間にぴったりな愛称を募集します。

詳細については、後日お知らせします。

安全対策

- ▶ 前後にクッション材（樹脂製防護柵）を設置

- ▶ 反射板の設置



- ▶ 防護柵設置基準のB種性能を確保した柵の設置



- ▶ 4mの自転車・歩行者幅員、4mの車道を確保
- ▶ セキュリティ会社連絡先を明示
- ▶ デッキ高さの注意喚起

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

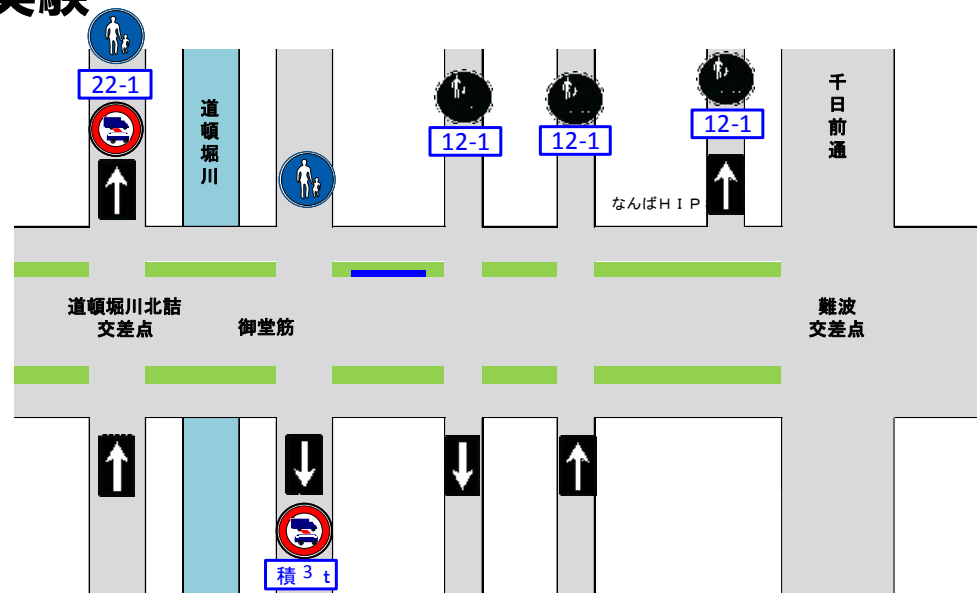
15

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

③道路空間再編に向けた社会実験

区間:千日前通～道頓堀川周辺

喫緊の課題となっている歩行者と自転車の輻輳状況の解消をはかるため、緩速車線を活用した道路空間の再編に取り組む



地元協議会の設立

⇕ (8月 準備会設立済)

関係者協議

交通管理者、沿道店舗・地元、
交通事業者(タクシー・荷捌き等)

空間利活用
ルールの検討

既往資料
検証

社会実験
計画検討

社会
実験

検証

詳細設計

工事着手

供用開始

平成28年度

平成29年度

平成30年度～

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

16

1-1-4. 提案事業について ～可視化社会実験～

④ 御堂筋オータムパーティーとの連携(11/12)

検証内容	将来ニーズの把握
実施概要	● 将来イメージとして、憩い空間を感じさせる芝生広場を擬似的に配した可視化を行う。 ● 可視化した状況や御堂筋の未来に向けたメッセージを、来訪した市民等から聴取する。
期間/場所	平成29年11月12日(月)14:00～16:00 全区間: 本町～新橋間 80周年記念事業ブース: 南船場3～新橋北交差点
連携団体	御堂筋パーティー2017実行委員会事務局、中央区、遊具メーカー
検証結果概要	▶ 未来の御堂筋へのメッセージでは、遊びの場や人中心の場を願う内容が多く見られた。 ※将来ビジョンの裏表紙に代表的な写真を掲載



御堂筋の未来の姿!!
「みんなの芝生広場」が1日限定でオープン!

御堂筋グリーンパーク
みんなの芝生広場

in 御堂筋オータムパーティー 2017

にちじ 2017年11月12日(日) 午後2時～午後4時

ばしょ 御堂筋オータムパーティー2017会場 新橋北交差点付近

芝生広場の楽しみかた

過去

むかし、むかし御堂筋 昔の御堂筋にタイムスリップ!
●写真をバックに記念撮影
※イメージです

未来

いつか、いつか御堂筋 未来の御堂筋にタイムスリップ!
●カラフルな遊具で遊ぶ
●ベンチでひと休み
●みんなで記念撮影 など

未来の御堂筋に向けたメッセージをお聞かせください!

新橋北ステージでの児童による爽やかな合唱もお楽しみください。
【開演時間】15:05-15:15(予定)

協力: 株式会社コトブキ

写真: 写真イメージ

2017 御堂筋完成80周年記念事業
市街の景観と共に御堂筋の未来を考え、80周年を祝う

世界最新モデルとなる、人中心のストリートへ。

御堂筋完成80周年記念事業推進委員会

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

1-1-4.提案事業について ～可視化社会実験～

④御堂筋オータムパーティとの連携(11/12)



未来の御堂筋へのメッセージ



未来の御堂筋の楽しみ方 投票ボード



道路空間開放のプロモーション



未来の御堂筋へのメッセージ



未来の御堂筋の楽しみ方 投票ボード



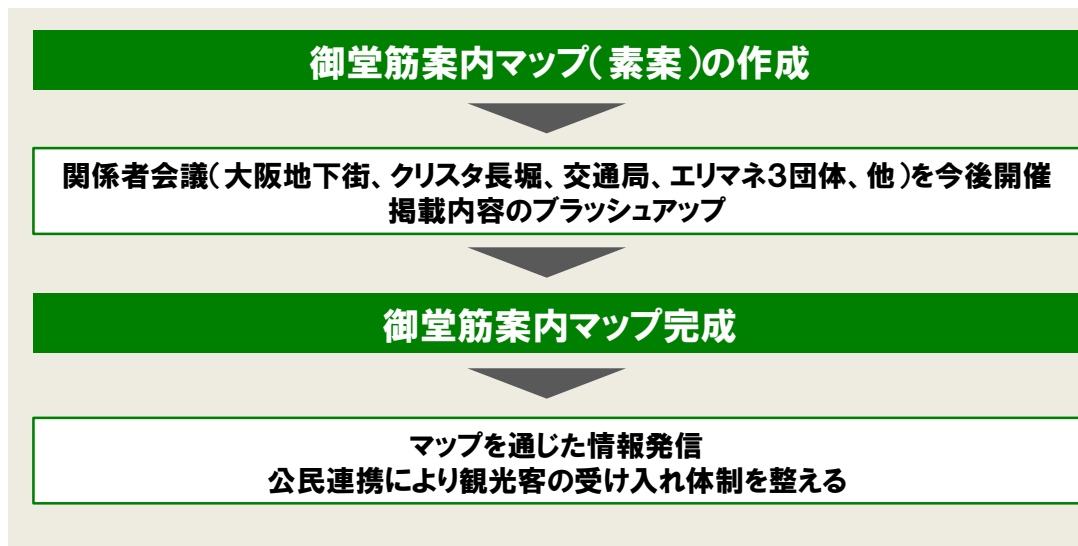
みんなの芝生広場

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

1-1-4.提案事業について ～来街者へのサービス提供～

⑤御堂筋案内マップの作成

- 観光客をはじめとした来訪者を対象として、「道」を通じたサービス水準の向上、ホスピタリティのある道づくりを行うことで、御堂筋の魅力向上を目指す。
- コンテンツとして観光案内所、公共トイレ、サイン、誘導標識、喫煙コーナー等が提案されているが、いずれも整備コスト等の課題をクリアする必要があるため、先行してマップ等により来訪者サービス水準を高めることを検討する。



既存マップ



(事例)「川」「橋」「光」をテーマとしたマップ

御堂筋案内マップ(素案)



1-1-4.提案事業について ～公民連携の仕組みづくり～

⑥(仮称)御堂筋サポーターズクラブの設立に向けた取組み

(仮称)御堂筋サポーターズ倶楽部

概要 御堂筋完成80周年記念事業を一過性のものではなく、将来ビジョンを実現していくための応援、推進を目的とした応援団

取組 大阪にゆかりのある著名人や御堂筋を応援したい人に参加を呼びかけ、御堂筋の素晴らしさ、生まれ変わる御堂筋の将来像を応援し、日本中及び世界へ発信していく。

サポーターズメンバー

- 御堂筋の最新情報を知りたい人
- 新しい御堂筋をつくる一員になりたい人
- 活動に賛同する人を募集

【御堂筋沿道まちづくり3団体 共同提案】

- ・ミナミまち育てネットワーク
- ・NPO法人御堂筋・長堀21世紀の会
- ・一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク

御堂筋ポータル

御堂筋の最新情報や街づくり活動情報を入手できます



- ・メルマガ配信等で御堂筋の最新情報やお得な情報をお届けします
- ・ポータルサイトを構築しイベント情報やまちづくり活動報告など鮮度の高い情報を提供していきます。

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

20

1-1-4.提案事業について ～公民連携の仕組みづくり～

⑥(仮称)御堂筋サポーターズクラブの設立に向けた取組み

御堂筋シンポジウム2018(H30.4.6開催)

概要 御堂筋完成80周年記念事業で実施した「モデル整備区間における賑わい創出社会実験」をはじめ、(仮称)御堂筋パークレット社会実験、御堂筋の空間再編をソフトの仕組みで支えるサポーターズクラブ設立に向けた取組み、さらには御堂筋の将来像をとりまとめた将来ビジョンを紹介するとともに、このような取組みを広く市民の方々に周知することを目的に実施。

主催 NPO法人御堂筋・長堀21世紀の会、ミナミまち育てネットワーク、一般社団法人御堂筋まちづくりネットワーク

共催 御堂筋完成80周年記念事業推進委員会

後援 国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市

日時 平成30年4月6日(金) 18時～20時30分

場所 朝日生命ホール

内容

- ・開会挨拶
- ・御堂筋完成80周年記念事業における活動報告
- ・ビデオメッセージ(建築家 安藤忠雄氏)
- ・パネルディスカッション



御堂筋シンポジウム 2018

“ALL OSAKA”で取り組む
**これからの
御堂筋将来像**

参加無料
定員 300名
申込締切 3/31(土)

御堂筋の未来まちづくり34団体(NPO法人 御堂筋・長堀21世紀の会、ミナミまち育てネットワーク、(一財)御堂筋まちづくりネットワーク)では、御堂筋を“車の道から人の道へ”というビジョンを共有し、各活動エリアの特色あるまちづくりを行っています。御堂筋シンポジウムでは御堂筋完成80周年記念事業での取り組みや、これからの御堂筋を多様な視点から議論し発信する場を設けます。御堂筋沿線の自治体・民間企業・団体から、パークレット社会実験、これからの御堂筋整備をソフトの仕組みで支える(仮称)サポーターズクラブ推進事業など、官民連携“ALL OSAKA”による取り組みを紹介します。御堂筋完成80周年記念事業が、道民のものではなく、これを契機に御堂筋沿線から大阪を元気づけ、次世代に受け継ぐ街をデザインを共有します。

2018年
4月6日(金) 18:00～20:30 (18:30開場・受付開始) **朝日生命ホール**

【会場】NPO法人 御堂筋・長堀21世紀の会、ミナミまち育てネットワーク、一般社団法人 御堂筋まちづくりネットワーク
【共催】御堂筋完成80周年記念事業推進委員会 【後援】国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市

80
TOYOUKE RIVER
80th ANNIVERSARY

1-1-4.提案事業について ～情報発信～

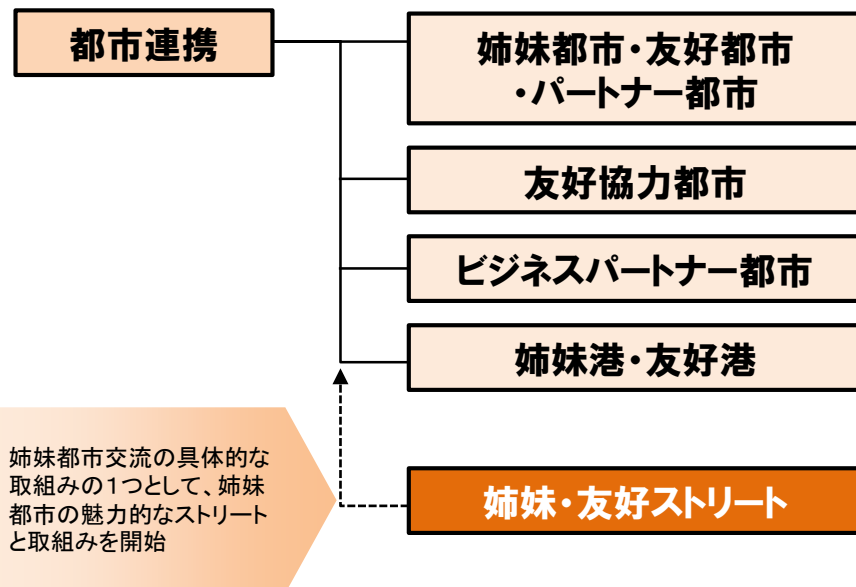
⑦姉妹ストリート協定(MOU※)

※ Memorandum of Understanding(基本合意書)

- 御堂筋と類似の状況にある海外大都市のメインストリートを管轄する機関と経験を共有し、各々の今後の展開の示唆を得るとともに、世界に向けて情報発信することを目的とした協定。
- 大阪市の海外との都市連携の1つの取組みとして交流を実施
- 平成30年3月23日にメルボルン市代表団が来阪され、調印式等を実施。

《姉妹ストリート連携の位置づけ》

姉妹都市提携を核に、市民や企業、各種団体など多様な主体が経済・技術・学術・文化・スポーツなど幅広い分野で交流推進



《メルボルン市・大阪市姉妹ストリート連携》

メルボルン市(オーストラリア連邦) スワンストンストリート

スワンストンストリートは、オーストラリアのメルボルン市の中心にあるメインストリートです。1986年から歩行者とトラムを優先とするプロジェクトが実施され、2013年には自動車の通行を制限し、歩行者と自転車の利便性と安全性の向上をめざした道路空間への再編が行われました。官民が連携することにより、道路に活気あるオープン空間が作られ、伝統的な景観を維持しながら、増加した歩行者への対応と、歩道へのカフェやレストランのテラス席の設置を実現しました。
(みおつくしプロムナードに設置した記念碑文)



姉妹ストリート連携



メインストリートを活用した
相互の都市の発展

大阪市 御堂筋

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

1-1-4.提案事業について ～情報発信～

⑦姉妹ストリート協定(MOU)

《調印式等 当日のプログラム》

日時/場所	平成30年3月23日(金) 大阪市役所
10:00～10:40	大阪市長および 大阪市会議長表敬訪問
10:45～11:10	姉妹ストリート協定 調印式 ➤ ケビン・ルーイ議員と田中副市長に よる調印書への調印
11:25～11:40	記念碑を設置したみおつくしプロ ムナードにおいて除幕式を開催 ➤ ケビン・ルーイ議員と田中副市長に よる除幕式
11:45～12:00	御堂筋視察・パネル展見学
12:00～12:45	メルボルン市・大阪市姉妹スト リート連携会議



姉妹ストリート協定 調印式



御堂筋視察



除幕式



記念撮影



パネル展見学



連携会議

1-1. 御堂筋完成80周年記念事業等の取組み

1-1-5. 御堂筋を華やかに演出する取組み及び主催・連携イベントの実施

- 完成80周年という記念すべき年を市民の皆様とともに祝い、そして、御堂筋における取組みを広く一般に周知をすることを目的として、地域や企業、各種団体による協力のもとプロモーション活動などを実施。



御堂筋現地から80周年記念を発信、そして機運の向上を目的として、バナーフラッグを掲出。

80周年記念事業バナーフラッグの掲出



御堂筋・大阪港を描こう展
(6/21～7/5)



第5回全国まちなか広場
研究会in大阪(9/8)



写真展初日には、事業推進委員会アドバイザーを担っていただいて、写真家で大阪芸術大学教授の織作先生、大阪府立大学教授の橋爪先生によるコンテストの講評と、トークショーを開催。

御堂筋の街並み写真展フォトコンテスト(12/1～27)

平成29年4月

御堂筋バースデーイベント
(5/11)



地元地域との連携イベントとして、春のシンポジウム後、大阪市役所正面玄関前において開催。

パネル展・写真・絵画展



(開催場所)
大阪市役所／北区役所／中央区役所／浪速区役所／淀屋橋odonaアイ・スポット／とんぼリバーウォークなど

草花による演出
(9月～)



淀屋橋、久太郎町3、新橋交差点の主要交差点にある6か所の中央分離帯において、修成建設専門学校の協力のもと花苗の寄せ植えを実施。

生きた建築ミュージアム
フェスティバル 大阪2017
との連携(10月)



(プログラム)
①船で巡る道頓堀川・東横堀川ツアー
②地下空間見学会
③光のまちづくり鑑賞ツアー

地域とのあゆみ展
(12/14～25)



完成当時の街並みや人々と御堂筋の関わりなどをうかがい知ることができる貴重な写真を通じて、道と生活の関わりを歴史的、文化的側面で紹介。

平成30年3月

御堂筋コンテナガーデン
(12/22設置)



公民の連携により彫刻脇に整備・管理していくことで、芸術・文化的要素を備えた御堂筋の上質なにぎわいのまちなみにふさわしい空間を演出。

議事案件

【資料1－2】

御堂筋完成80周年記念事業推進委員会の解散
時期について

1-2. 御堂筋完成80周年記念事業推進委員会の解散時期について

1-2-1. 御堂筋完成80周年記念事業推進委員会の解散時期について

- 御堂筋完成80周年記念事業推進委員会（以下「推進委員会」という。）は、推進委員会規約第15条第1項にもとづき、御堂筋完成80周年記念事業が終了した時点で、委員会の議決を経て解散することとされている。
- 記念事業については、平成30年度についても、引き続き（仮称）御堂筋パークレット社会実験を実施しているとともに、御堂筋シンポジウム2018も実施されることから、委員会の解散日については、社会実験等の検証等も含め、記念事業が終了する平成30年7月31日とする。

今後の展開

将来ビジョンを実現していくためには、公民連携により推進していく体制整備が必要

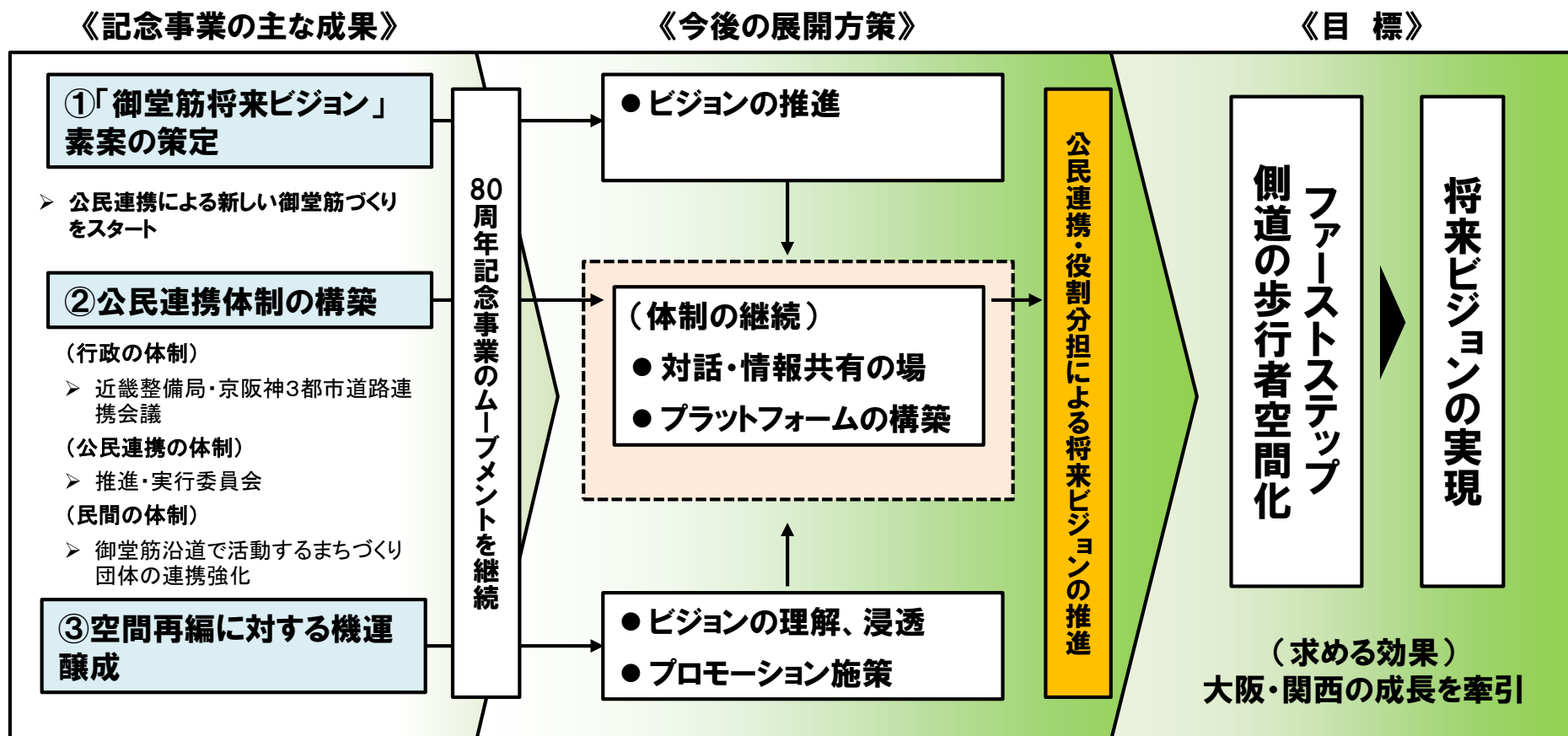
【参考】御堂筋完成80周年記念事業推進委員会規約
（解散及び余剰金の処分）

第15条 推進委員会は、第3条による事業が終了したときは、推進委員会の議決を経て解散する。

2 推進委員会が解散した場合において、余剰金及び残余財産が生じた場合には、大阪市に帰属するものとする。

1-2-2. 今後の展開方策

- 御堂筋完成80周年記念事業の成果として、①公民連携により御堂筋の将来像を描いた「御堂筋将来ビジョン」の策定、②公民連携をはじめとした体制構築、③御堂筋の空間再編に対する公民相互の機運の醸成などがあげられる。
- 今後の展開として、将来ビジョンを公民連携により推進していく体制整備が求められる。



1-2-3. 公民連携の継続・強化と役割分担

- 今後の展開においては、公民相互で目指すべきビジョンを共有するとともに、役割分担を行う取組みを整理し、総合的な観点で体制や仕組みを構築していく必要がある。

分類		公主体	← 公民連携 →	民主体
基本的な役割		インフラ・社会基盤整備	将来ビジョンの推進・情報の共有	にぎわい形成、来訪者へのサービス提供
記念事業で構築された体制		● 近畿整備局・京阪神3都市道路連携会議 ※以下はその他を除き、御堂筋での大阪市単独の役割をイメージし記述	● 記念事業を通じて構築した公民体制	● 御堂筋沿道で活動するまちづくり団体の連携強化
展開方策		対話の場、プラットフォームの構築～公民連携・役割分担による将来ビジョンの推進		
主な役割分担・取組み項目例	制度面	➢ 民間活動を促す支援制度や規制緩和・補助 ➢ 事業者認定・許可体制整備	➢ 公平性、公益性を確保した公民連携による独自の運営ルールの策定(賑わい・まちづくりのガイドラインなど)	➢ まちづくりへ貢献する収益事業等の立案、活動の明確化 ➢ 制度活用の受け皿となる組織設立
	維持管理面	➢ 大規模改修		➢ 日常管理 ➢ 活動収益を活用した維持管理
	費用面	➢ 公的資金、事業費調達 ➢ BID制度や受益者負担金制度等の導入検討		➢ スポンサー・民間資金調達、クラウドファンディング ➢ 基金の創設、運営 ➢ グレードアップ費負担
	その他	➢ 新技術導入に向けた研究・開発(都市間連携) ➢ 情報、事業データの共有 ➢ プロモーション連携	➢ 合意形成～情報発信:ビジョンの理解、浸透等のプロモーション施策の展開 ➢ 公民連携によるプラットフォームの構築	



御堂筋完成90周年記念事業に向けた準備会を事務レベルで実施するとともに、節目の年次には今回のような委員会を設置するなど、今後も引き続き公民連携した対話の場を設け、将来ビジョンの推進を図る。

議事案件

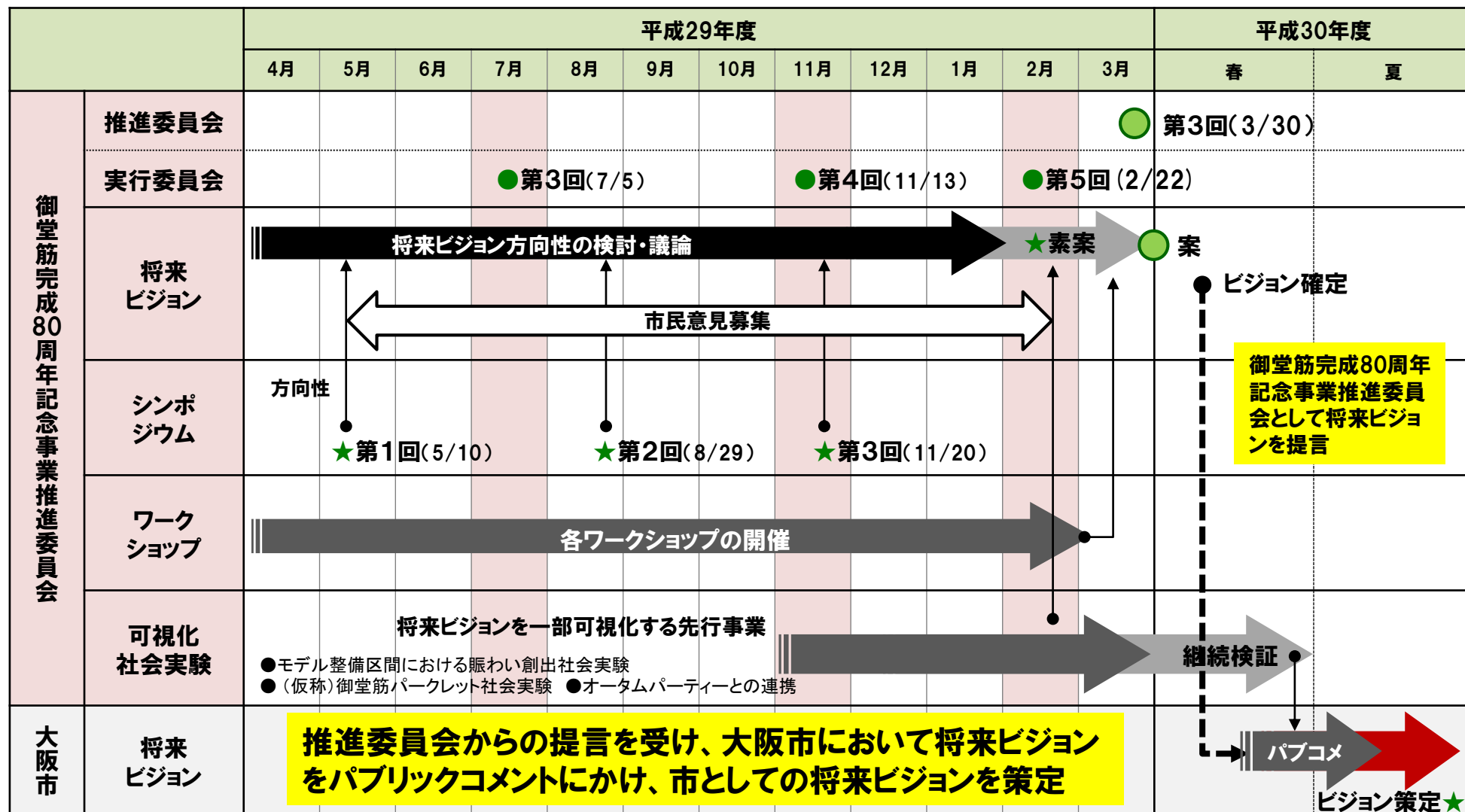
【資料1－3】 御堂筋将来ビジョン

- ・御堂筋将来ビジョン策定スケジュール
- ・御堂筋将来ビジョン(案)

1-3. 御堂筋将来ビジョン

29

1-3-1. 御堂筋将来ビジョン策定スケジュール



1-3-2. 御堂筋将来ビジョン(案)

- 過去、現在、未来を見つめながら、人中心のみちへと空間再編をめざす今後の御堂筋のあり方や、民間と連携したまちづくりのあり方について、「シンポジウム」、「ワークショップ」、「御堂筋の未来をビジュアル化する社会実験」などを通じて議論し、いただいたメッセージ等をもとに御堂筋の将来ビジョン(素案)を策定。
- 一般公開用として、市民が夢を描くことができるよう、御堂筋の将来像を分かりやすくビジュアルを用いて取りまとめる。

《構成》

はじめに・目次

1. ステートメント

「世界最新モデルとなる、人中心のストリートへ」

2. 都市の成長を牽引するメインストリート

3. 御堂筋の未来に向けて

4. 御堂筋将来ビジョン

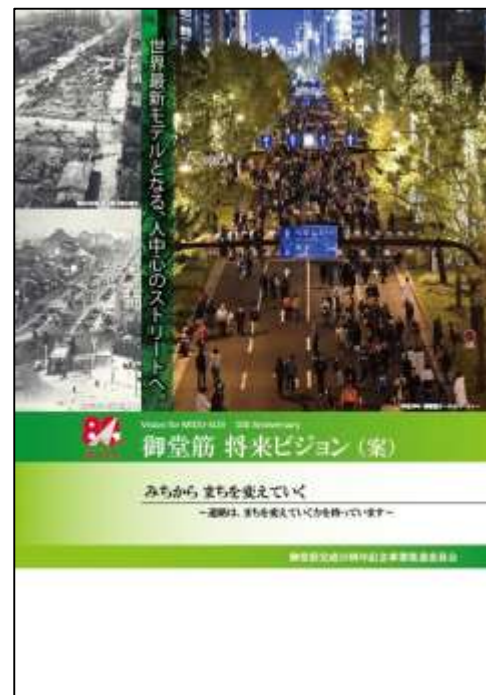
5. 段階的な空間再編

6. ビジョン実現に向けたファーストステップ

7. 御堂筋完成80周年記念事業

将来ビジョンの実現に向けて

表紙及び裏表紙



「4. 御堂筋将来ビジョン」部分



参考資料

ワークショップ取組み概要

- ・【WS1】 人中心の道路づくり
- ・【WS2】 道路における公民連携
- ・【WS3】 安全で楽しい自転車利用
- ・【WS4】 地下空間の利活用
- ・【WS5】 世界に誇るイチヨウ並木の育成
- ・【WS6】 水の都・大阪～道頓堀川を中心に～

ワークショップ取組み概要【WS1】人中心の道路づくり

目 的	道路空間再編にあたっての課題を抽出し、今後の進め方を考える
開催結果 (主な意見)	①4/18 グループセッション 場所:大阪市立大学 文化交流センター 参加者: 総計22名(その他、関係者23名程度が参加) 学識経験者 8名、行政14名(近畿地方整備局3名、大阪市3名、京都市4名、神戸市3名、奈良県1名) 《主な意見》 ● 道路のあり方自体がこれから大きく変わり、それが都市のあり方を決めるという重要な役割を道路が担うことになる。 ● 情報交換を行うこのワークショップのような場が継続的につくれないか。
	②9/22(金) 近畿地方整備局・京阪神3都市道路連携会議 場所:大阪市役所5F特別会議室 参加者:総計23名 近畿地方整備局6名、京都市6名、神戸市4名、大阪市7名 《主な意見》 ● メインストリートを活かしたみちづくりが、これからの都市のあり方を決める重要な要素 ● 主要駅前ターミナルにおけるバスプロジェクト(拠点駅におけるバス停の集約化) ● 無電柱化における小型BOXの活用・展開 ● ETC2.0を活用したスマート・プランニングの推進 ● 京阪神3都市道路連携会議の継続実施 ● 全国の施策展開も見据え、関西発の新たな施策を見出すために、情報共有を図る ● 道路に関する共通課題を議論し、課題解決への方向性を見出す ● メインストリートをはじめ、地域を活かしたみちづくりを進展させ、魅力的なまちづくりを展開するための施策連携や共同研究などの取組みを進める。 ● ①新技術導入に向けた共同研究・開発、②道路を活用した魅力的なまちづくり、③人中心の道路空間の実現に向けた取組み、について今後も連携した取組みを継続
	③7/26(水)神戸視察:参加者約30名 ④10/20(金)京都視察:参加者約30名



グループセッション



近畿地方整備局・
京阪神3都市道路連携会議



神戸視察



京都視察

ワークショップ取組み概要【WS2】道路における公民連携

目 的	道路空間利活用事例の情報発信や道路空間等の利活用のあり方を踏まえ、利活用主体や住民、一般道路利用者等からの意見を取りまとめ、御堂筋の将来像につなげる
開催結果 (主な意見)	①ー1 7/21 第1回座談会 ・ 場所: 中央区役所7階704会議室／時間: 13:00～17:30 ・ 参加者: 嘉名教授(大阪市大)、連合振興町会、商店会振興組合、地元団体やエリアマネジメント団体等の地域関係団体、事務局(大阪市建設局・都市計画局・経済戦略局)～総計: 51名 ①ー2 3/2 第2回座談会 ・ 場所: 中央区民センター2階ホール／時間: 13:00～17:30 ・ 参加者: 第1回座談会と同じ～総計: 42名 《主な意見》 (1)交通 ・ 自転車通行者のマナーが悪い／放置自転車対策／歩行者と自転車の分離(歩行者優先を徹底)／都市全体における戦略的な自転車対策／都心部全体の交通ネットワークの検討 (2)賑わい(街)づくり ・ 賑わいづくりのガイドラインが必要／街のビジョンを踏まえた上で検討を行っていくことが必要／エリアー帯として考えることが大事(東西道路や河川との連携)／将来を見据えたハード・ソフト整備の検討／御堂筋を利用される方の視点で課題を抽出すべき (3)その他 ・ ごみ・トイレの問題／駐輪場に関する課題／防災拠点としての活用／インバウンドへの対応／将来ビジョンのロードマップの明確化 ②8/15～3/11 市民向けパネル展示・市民アンケート ・ 場所: 大阪市役所(8/15～28)、北区役所(9/11～22)、中央区役所(9/25～10/6)、浪速区役所(10/10～20)、淀屋橋odonaアイ・スポット(2/24～3/11) ・ アンケート回収数: 261(アンケート用紙: 237、ウェブ: 24)※3/30現在 ・ アンケート分析: 自転車のマナー改善、休息場所の確保が課題／将来ニーズとしては「歩行者空間を広げ歩行者が安全で快適に通行できる空間」「花や緑の多い空間」が多く見られる／多くの人がまち並みやイチョウ並木等に魅力を感じている ③10月～11月 意見交換会 ・ 連合振興町会、商店会振興組合、地元団体やエリアマネジメント団体等の地域関係団体との意見交換会を継続実施



第1回座談会



第2回座談会



道路における公民連携ワークショップ
ー市民向けパネル展示・市民アンケートー

ワークショップ取組み概要

【WS3】安全で楽しい自転車利用

目 的	市民・利用者目線から、今後の自転車施策について考える
開催結果 (主な意見)	①6/30 意見交換会 場所：市役所1階正面玄関ホール 一般参加者：87名、関係者21名 総計108名 《主な意見》 ● 大阪のまちなか観光として自転車が快適で楽しい。コミュニティサイクルを含めて、もっと利用促進すべき。 ● スポーツサイクルとして、河川沿いや臨海部に自転車ネットワークを構築すべき。 ● 子育て世代の移動手段として、自転車は必須。安全で利用しやすい環境を構築すべき。 ● オランダでは、歩行者・自転車など「人中心」の道路空間形成により、都市が活性化。
	②11/12 パネルディスカッション 場所：市役所1階正面玄関ホール 《主な意見》 ● 駅周辺や観光・商業施設の周りでは、駐輪場があっても不足していることが多く、また自転車の多様化も進んできており、量と質の充実が必要。 ● 道路を歩行者と自転車、自動車に分け、全体として共有し、それぞれが安全で安心できる道路空間の確保が望まれている。街のメインストリートから情報発信していくことも大切。 ● スポーツやピクニックなど、長距離を走るニーズも想定した広域的な自転車道のネットワークが必要。



オランダ王国総領事館



大阪府警広報啓発ユニット
TEAMちゃりん娘



NPO法人Homedoor



季刊紙「cycle」



株式会社ふたごじてんしゃ



パネルディスカッション

ワークショップ取組み概要【WS4】地下空間の利活用

目 的	高度な地下空間利用についての情報発信と、地下空間の利活用に関する諸課題等について考える
開催結果	①8/31 第1回地下空間見学会(NTTとう道) 場所:大阪市中心部 参加者:18名 《アンケート結果》 ● 参加者全員の方が地下空間に興味を持ったと回答 ● 地下空間を駐車・駐輪施設に活用すると選んだ方が多かった
	②10/2~4 地下空間パネル展 場所:本庁1階正面玄関ホール 《アンケート結果》 ● 回答者のうち約7割の方が地下空間に興味を持ったと回答 ● 地下空間を高速道路に活用すると選んだ方が多かった
	③10/4 公共施設における新技術活用ワークショップ 場所:本庁1階正面玄関ホール 参加者:12名 聴講者:約50名 (学識経験者) 徳島大 三輪准教授、大阪市大 吉田准教授 (話題提供者) 三輪准教授、(株)E・C・R、西日本電信電話(株)、(株)日建設計総合研究所、 (意見発表者) 大阪商工会議所、西日本電信電話(株)、大阪ガス(株)、関西電力(株)、水道局、交通局、クリスタ長堀(株) 《ワークショップの主な意見》 ● ドローン活用について、まだ点検利用の段階で、雨や風に弱い、GPSやセンサの環境影響、飛行時間等の課題があるが、将来的には性能が向上し、点検等もコスト縮減につながる事が期待できる ● ICT活用による交通量等のデータ化について、各種の手法が開発されており、これらデータの活用により、災害時等のマネジメントや、コスト縮減に貢献することが期待できる 《アンケート結果》 ● 回答者のうち約9割の方が新技術活用に興味を持ったと回答 ● 道路空間に役立ちそうな新技術はドローンと選んだ方が多かった
	④11/11 第2回地下空間見学会(大阪駅前地下道工事) 場所:大阪駅前地下道工事現場 参加者:48名 《アンケート結果》 ● 参加者のうちほぼ全員の方が地下空間に興味を持ったと回答 ● 地下空間を駐車・駐輪施設に活用すると選んだ方が多かった



第1回地下空間見学会
(NTTとう道)



地下空間パネル展



公共施設における新技術活用ワークショップ



公共施設における
新技術活用ワークショップ



第2回地下空間見学会
(大阪駅前地下道工事)

ワークショップ取組み概要

【WS5】世界に誇るイチヨウ並木の育成

目 的	長きにわたり守られてきたイチヨウ並木を知り、これからの御堂筋の緑空間のあり方を考える
開催結果 (主な意見)	①7月 市政モニター 場所：市政モニター 参加者：市政モニター 総計655名／800名（回答率81.9%） 《主な意見》 ● 御堂筋の魅力として「イチヨウ並木」を選択した回答者が最多 ● 約8割の回答者が御堂筋のイチヨウが戦火を潜り抜けたことを知らない ● 8割以上の回答者が、今後、イチヨウの保全をした方が良いと回答 ● 御堂筋のイチヨウ並木の維持管理について、約6割強の回答者が今のままでよいと回答 ● 2割の回答者が今より手厚く手をかける方が良いと回答 ● 4割の回答者がイチヨウ並木への募金に賛同
	②9月 パネルディスカッション 場所：心斎橋大丸北館14階 大丸心斎橋劇場 参加者：事前募集の市民等 総計150名 《主な意見》 ● 空間再編に合わせて、しっかりと土壌を良くすることで、イチヨウの生育を改善できるのではないかと ● イチヨウに対する寄附によって、記念に何か名前を刻めるものがある ● 行政だけでは維持管理できないので、民間等と連携する必要がある ● 民間等との連携には、関心を持ってもらうことが必要であり、今後も歴史や未来について皆様で考えることが必要
	③12月 御堂筋の銀杏及びイチヨウラリー用紙配布（イチヨウPR） 場所：淀屋橋本庁正面ロビー 参加者：銀杏配付にいられた市民 総計400名 《主な意見》 ● 過半数以上の回答者が「御堂筋のイチヨウ並木」の維持管理に充てるための募金活動に賛同



パネルディスカッション



パネルディスカッション



銀杏及びイチヨウラリー用紙配布

ワークショップ取組み概要

【WS6】水の都・大阪 ～道頓堀川を中心に～

目 的	道頓堀川を中心とした水の都・大阪の歴史・魅力等を情報発信し、水辺利用者等の意見を聞き、未来につなげる
開催結果 (主な意見)	①8/29 水辺体験イベント 場所: 道頓堀川 参加者: 23名(小学6年生: 22名、教員: 1名) 《主な意見》 ● 沿川に店舗が建ち並び、雰囲気が良い。 ● 水辺が近く、涼しくて気持ち良い。
	②9/8～9/24 写真・絵画展、10/27～3/30 パネル展 場所: 道頓堀川 作品数(写真・絵画展): 74作品(写真6作品、絵画68作品) 作品数(パネル展): 30作品 《主な意見》 ● 水質がさらに綺麗になり、観光地としても益々発展することを願う。
	③9/25 水辺のソーシャルデザイン検討会 場所: マイドームおおさか
	<第1部: パネルディスカッション> 参加者: 学識経験者1名、パネリスト4名、一般参加者31名 総計36名 《主な意見》 ● 船着場+カフェなどの拠点整備、これらの拠点を結ぶ水上交通を活性化させることで、水と陸の繋がりと新たな魅力が生まれる。 ● 民間事業者の新たな取組みに対して、行政として柔軟な対応をしていただき、「水の都・大阪」特有の水辺魅力を創出していきたい。
	<第2部: 座談会> 参加者: 学識経験者1名、関係者14名、一般参加者18名 総計33名 《主な意見》 ● 今後もとんぼりリバーウォークを綺麗に安全で楽しい場所として常に維持していく必要がある。 ● 行政・管理運営事業者・地域・沿川店舗が同じベクトルを向き、一つのネットワークを構築する必要がある。



水辺体験イベント



写真・絵画展



パネル展



パネルディスカッション



座談会